

2022
4月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第 212 号-① 【基準日 2022 年 3 月 31 日】



🌸 社長メッセージ



リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード初受賞



ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介

皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。早いもので今年も4月になり新年度を迎えましたが、いかがお過ごしでしょうか？

3年目に入ったコロナ禍ですが、先月まん延防止等重点措置がようやく解除されました。今年度こそは欧米のようにコロナに関する規制を徐々に撤廃して、マスクを付けない普通の日常生活や正常な社会経済活動に早く戻ってほしいと願うばかりです。

先行き不透明なウクライナ情勢とスタグフレーションリスク

さて、先月のマーケットですが、世界株式市場は、ロシアのウクライナへの侵攻によって地政学リスクが高まり、リスク回避の流れから、前半はエネルギー価格が高騰し株価は大きく下落しましたが、月半ばに米国FOMCで利上げ開始の金融政策が決定されると、想定内の内容であったことの安心感と大幅に調整していたことからの反動で買い戻しが入り、後半は総じて大きく上昇して1ヶ月を終えました。また、為替相場は米国利上げにより日米金利差が拡大したことによってドル円相場は大きく円安に振れて3月28日には2015年8月以来となる一時125円台をつけるところまで円安が進みました。

そのような中でありがとうファンドは前半大きく調整したのち後半に大幅に上昇した結果、月間で8.8%の上昇となりました。参考までに世界株は6.6%の上昇となり、相対的にアウトパフォームしました。日本株TOPIX配当込みについては4.3%の上昇となりました。



今後の見通しについてですが、ウクライナ情勢の先行きは不透明ですが、ロシアへの経済制裁による原油や天然ガスなどのエネルギー価格や小麦などの原材料価格の高騰、供給制約等による物価上昇は今後も継続していく可能性が高く、インフレ高進リスクを抑えるための利上げや金融引締めが景気後退を招きスタグフレーションになるリスクには警戒していく必要があるでしょう。当面の間は引き続きマーケットは上下に乱高下するボラティリティの高い不安定な相場展開になると思われます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

「リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワード・ジャパン2022」を初受賞

この度、皆さまのありがとうファンドは「リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワード・ジャパン2022」の投資信託部門で、最優秀ファンド賞(評価期間:3年 分類:ミックスアセット 日本円 フレキシブル型)を初受賞いたしました。

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは、世界の20カ国以上で30年余りにわたり、高く評価されており、独自の投資信託評価システム「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、優れたファンドとその運用会社を選定し、表彰するものです。(詳しくはこちら <https://www.refinitiv.com/ja/rlfa2022>)をご覧ください。)

今回、最優秀ファンド賞を初受賞することができたのもひとえに2004年9月のファンド設定以来、多くの皆さまにご支援いただいたおかげであると感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

今後もありがとうファンドは、ボラティリティの高い不安定な相場環境でも短期的な相場変動に惑わされることなく、お客さまから託された資金を長期投資で世界経済及び企業利益の成長の恩恵を長期で享受できるように、幅広い国や地域の質の高い企業に厳選投資しているファンドに国際分散投資をするとともに、戦争などの有事やリスクオフ局面で相対的に価値向上が期待できる金(ゴールド)にも投資することでリスクを抑えながら安定した運用成果の提供を目指して運用を行って参ります。

今回の受賞を励みとし、弊社はこれからもお客様の資産運用を一生涯サポートできるように、役職員一同、精進して参りますので、引き続きご愛顧の程何卒よろしくお願い申し上げます。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

★ 積立投資のススメ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、時間を味方につけていきましょう！

期間	平均取得単価	損益
1年	26,997円	+0.4%
3年	21,426円	+26.5%
5年	19,979円	+35.7%
10年	15,480円	+75.1%
初回(2004年10月)から	12,284円	+120.7%

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果を得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	12万0486円
3年	36万円	45万5438円
5年	60万円	81万4018円
10年	120万円	210万1186円
初回(2004年10月)から	210万円	463万4055円

2022年3月31日現在(基準価額:27,106円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。
 ※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。
 ※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

「プライバシーポリシー(個人情報保護方針)」の改定について

2022年4月1日に改正個人情報保護法が施行されたことに伴い、弊社の「プライバシーポリシー(個人情報保護方針)」の一部を改定いたしました。

主な改定内容については以下の通りです。

1. 事業者に関する情報追加
2. 利用目的のより詳細な特定
3. 安全管理措置の内容追加



改定後のプライバシーポリシー(個人情報保護方針)は、こちら(<https://www.39asset.co.jp/privacy/>)からご確認ください。



毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落日座変更】	【定期の引落日額を変更】 【定期引落日を中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2022年 4月分	3月3日(木)	3月25日(金)	4月6日(水)	4月14日(木)	4月18日(月)
2022年 5月分	4月5日(火)	4月20日(水)	5月6日(金)	5月16日(月)	5月18日(水)
2022年 6月分	5月2日(月)	5月25日(水)	6月6日(月)	6月14日(火)	6月16日(木)
2022年 7月分	6月3日(金)	6月24日(金)	7月6日(水)	7月14日(木)	7月19日(火)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

4月	15日(金)	グッド・フライデー	ニューヨーク証券取引所休業日 ルクセンブルクの銀行休業日
	18日(月)	イースター・マンデー	ルクセンブルクの銀行休業日
5月	9日(月)	ヨーロッパの日	ルクセンブルクの銀行休業日
	26日(木)	キリスト昇天祭	ルクセンブルクの銀行休業日
	30日(月)	戦没者記念日	ニューヨーク証券取引所休業日
6月	6日(月)	聖霊降臨祭	ルクセンブルクの銀行休業日
	20日(月)	奴隷解放記念日	ニューヨーク証券取引所休業日
	23日(木)	建国記念日	ルクセンブルクの銀行休業日



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】 騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

< 免責事項 | Disclaimer >

リフィニティブ・リップper・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップper・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップper・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。



2022年4月1日
 ありがとう投信株式会社
 代表取締役社長 長谷俊介

「投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI」に係る 弊社の実績について(2022年3月末基準)

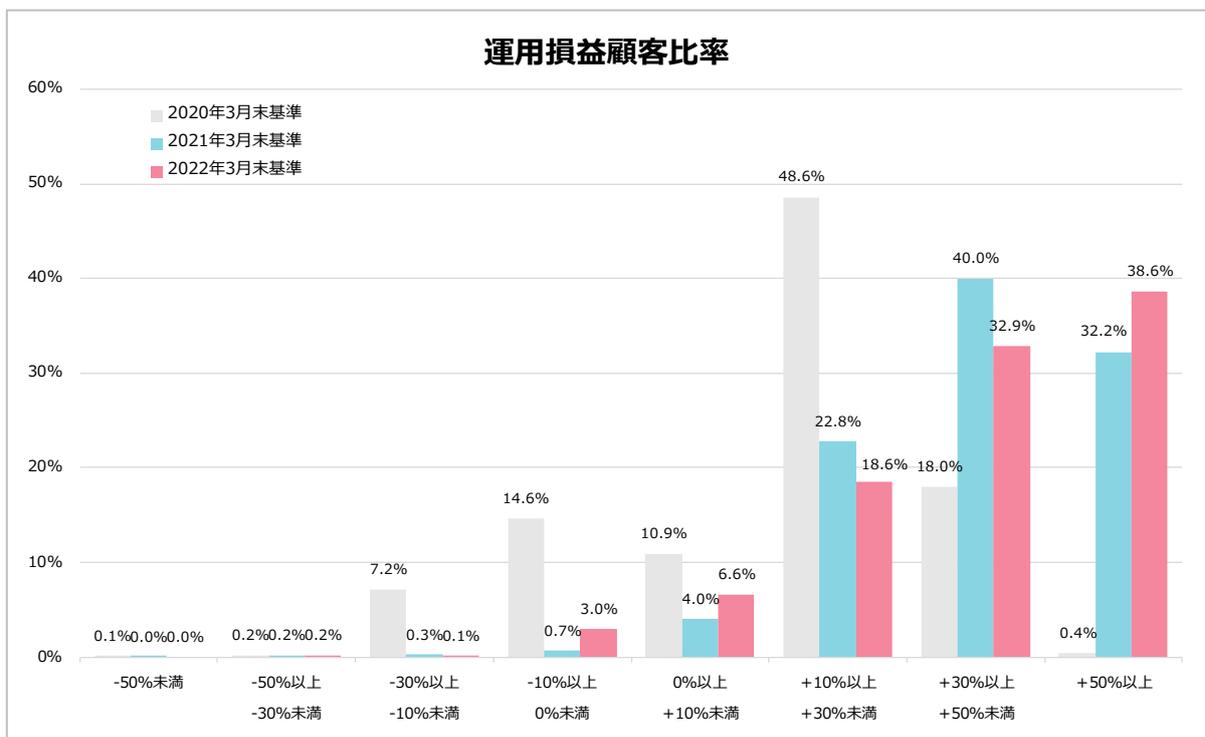
金融庁が公表を行った「投資信託の販売会社における比較可能な共通 KPI」について、弊社の実績(2022年3月末基準)をご報告申し上げます。

※共通 KPI の定義・算出方法は金融庁ホームページをご参照下さい(<https://www.fsa.go.jp/news/30/sonota/20180629-3/02.pdf>)

■投資信託の運用損益別顧客比率

お客様にご購入いただいたありがとうございますファンドの運用損益状況を損益区分ごとに公表しております。ありがとうファンドを購入されて資産運用されているお客様のうち、**96.7%の方が運用損益でプラス**となっております。2022年3月末、2021年3月末、2020年3月末の実績を併記しています。

運用損益がプラスの顧客の割合	
2022年3月末基準	96.7%
2021年3月末基準	98.9%
2020年3月末基準	77.9%



※2022年3月末時点の投信残高に対するトータルリターンで算出。2004年9月1日のありがとうファンド設定日からの2022年3月末までの全期間を対象。

※投資信託のトータルリターン通知制度に基づくトータルリターンを基準日時点の評価金額で除して算出した各損益率の分布。対象のお客様全体を100%として、それぞれの運用損益に該当する顧客数比率をグラフ化。

■投資信託預り残高上位 20 銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン

お客様にご購入いただいたありがとうございますファンドのコストに対するリターンおよびリスクに対するリターンを公表しております。(弊社はありがとうファンド 1 本のみのため残高加重平均値は同一の値となります)

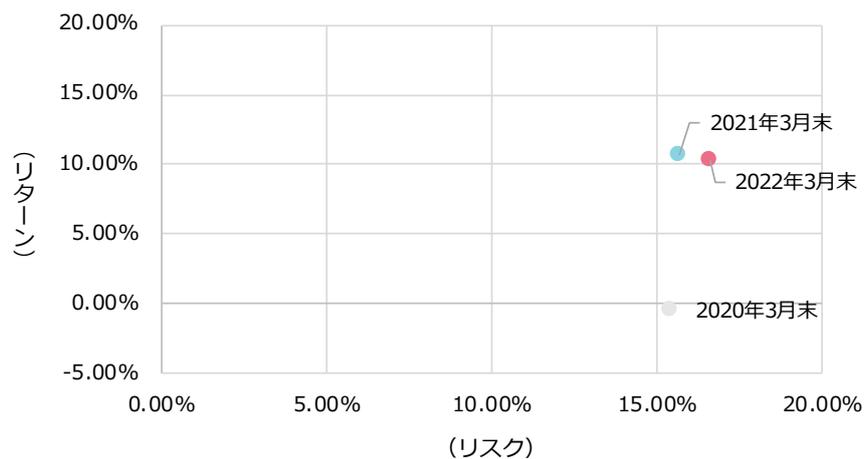
(参考)コスト・リターン／リスク・リターンの実績推移

コスト・リターン



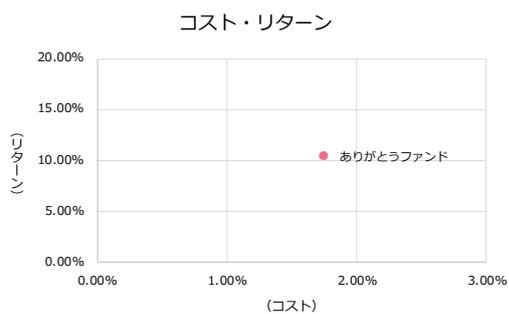
	コスト	リターン
2022年3月末	1.75%	10.36%
2021年3月末	1.75%	10.65%
2020年3月末	1.80%	-0.48%

リスク・リターン

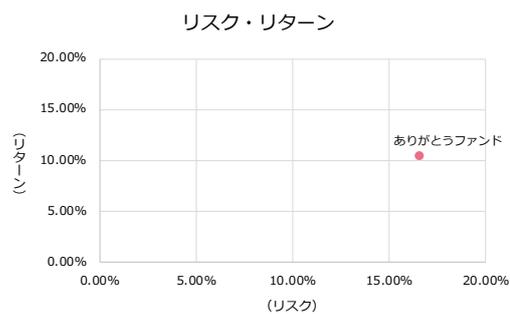


	リスク	リターン
2022年3月末	16.63%	10.36%
2021年3月末	15.68%	10.65%
2020年3月末	15.45%	-0.48%

【2022年3月末】

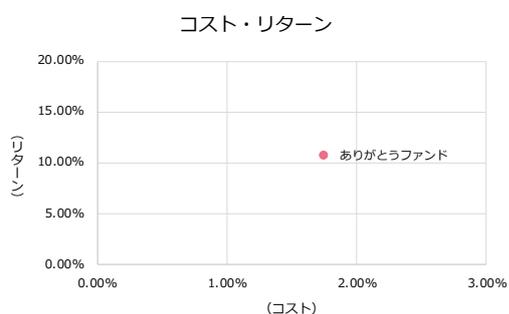


銘柄名	コスト	リターン
ありがとうファンド	1.75%	10.36%
残高加重平均値	1.75%	10.36%

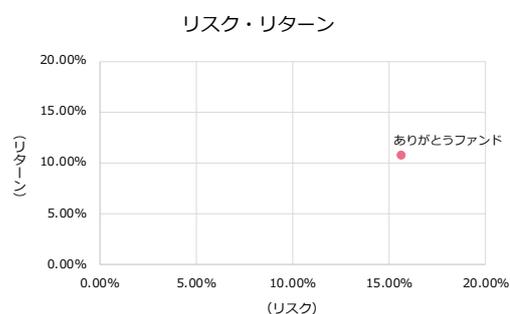


銘柄名	リスク	リターン
ありがとうファンド	16.63%	10.36%
残高加重平均値	16.63%	10.36%

【2021年3月末】



銘柄名	コスト	リターン
ありがとうファンド	1.75%	10.65%
残高加重平均値	1.75%	10.65%

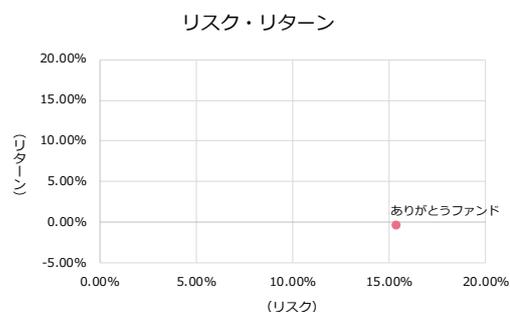


銘柄名	リスク	リターン
ありがとうファンド	15.68%	10.65%
残高加重平均値	15.68%	10.65%

【2020年3月末】



銘柄名	コスト	リターン
ありがとうファンド	1.80%	-0.48%
残高加重平均値	1.80%	-0.48%



銘柄名	リスク	リターン
ありがとうファンド	15.45%	-0.48%
残高加重平均値	15.45%	-0.48%

※リターン:過去5年間の年率リターン(年率換算)

※リスク:過去5年間の年率リスク(年率換算)

※コスト:目論見書に書かれている実質的な信託報酬率の上限値としております。販売手数料はかかりません。

＜本件に関するお問合せ＞

ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部

フリーコール:0800-888-3900 (8:30-17:30 土日祝・年末年始を除く)